

● ● 警 察 本 部 長 殿

企 業 ・ 団 体 名
代表又は役員名

自 転 車 の 交 通 安 全 教 育 実 施 状 況 報 告 書

令和●年度中における自転車の交通安全教育実施状況を下記のとおり報告します。

記

実施回数	● 回
参加者総数	● 人
事業の詳細	別添「事業報告」のとおり（全 ● 枚）

別添

事業報告

番号		令和 ● 年度 – ● 号	
事業名			
開催日時		年 月 日 : ~ :	
開催場所		都道 府県	
責任者		(歳)	
交通安全教育 実地経験者		☐ 責任者に同じ	
参加人員		人 内訳 ・未就学児 人、・小学生 人 ・中学生 人、・高校生 人 ・高齢者 人、・その他 人 (65 歳以上)	
実施 内容 等	教育方法	☐ 道路での実技 ☐ 道路外（公園など）での実技 ☐ 講話・座学 ☐ 講話・座学 ☐ シミュレータ体験 ☐ その他（ ）	
	交通法規の 教育内容	☐ 道路交通法上の自転車の位置付け ☐ 自転車の通行場所と通行方法 ☐ 横断歩行者の優先 ☐ 並進の禁止 ☐ 駐輪場所・駐輪方法 ☐ 信号機の信号に従う義務 ☐ 徐行すべき場所 ☐ 指定場所における一時停止 ☐ 右左折の方法 ☐ 交差点の通行方法 ☐ 踏切の通行方法 ☐ 飲酒運転の禁止 ☐ 携帯電話使用等の禁止 ☐ 乗車の制限等 ☐ イヤホン・傘差し運転の禁止 ☐ 制動装置不良自転車の運転の禁止 ☐ ライトの点灯 ☐ ヘルメットの着用 ☐ 点検整備 ☐ 事故時の対応 ☐ その他（ ）	

- 記載要領
- 1

2

3

4
- 備考
- 1

2
- 1 年間で複数回の事業を実施した場合は、事業ごとに作成すること。
- 2 番号欄には年度ごとに通し番号を付して記載すること。
- 3 事業名欄は、自転車教室の名称やイベント名称を記載すること。
- 4 所定の欄に記載できないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 1 用紙の大きさは日本産業規格A4とする。
- 2 事業に関するリーフレットや写真があれば添付すること。